



## 河北：2名のH7N9鳥インフルエンザ患者について

中国网东海资讯 jiangsu.china.com.cn 2017-02-22 19:23:22 来源：河北新闻网

記者は、河北省 CDC より、本年に入ってから合計で河北省と関連がある H7N9 鳥インフルエンザ感染患者が 2 名でているが、いずれも散発的なものであり、疫学的な関連はないと聞いた。情報では、現在、我が国では鳥インフルエンザのピーク期となっているが、報告される患者数は明らかに従来の同期レベルを上回っており、新発患者と新発の地区が続々と現れている。

### H7N9 ウィルス感染を予防するワクチンはまだない。

「いまのところ H7N9 ウィルス感染予防のワクチンはないんです。」河北省 CDC の専門家は、季節性インフルエンザワクチンでは H7N9 鳥インフルエンザを予防できないが、季節性インフルエンザワクチンを接種すると季節性のインフルエンザに罹患する確率を低下させ、重篤化を防ぎ入院させられる可能性を低減させるという。また、同時に彼は、H7N9 ウィルスが加熱した鳥類或いはそのタマゴ類を通じてヒトに感染させるというエビデンスはないという。モニタリングでは、局地的な集中的患者 (2~3 人/毎回、続発患者の発生はゼロ) の発生はあるが、H7N9 ウィルスには継続的な『ヒトヒト感染』をするというエビデンスもまたゼロである、と示している。

情報では、H7N9 ウィルスの最も重要なリスクファクターは、感染している活禽或はウィルス携帯している鳥類で汚染された環境に直接間接に暴露することだ。現時点で、我が国で確診された H7N9 患者の圧倒的多数には発症前に活禽への暴露或いは接触歴があり、且つ、活禽を販売している農貿市場への暴露比率が極めて高い。

### 河北省と関連のある H7N9 鳥インフルエンザ患者 2 名について

2017 年、わが省と関連のある患者は主に 2 名 (主に 2 名という表現には疑問が残りますが：苦笑) いる：

1 人目：張\*さん、68 歳男性、退職者、廊坊三河市在住、現在北京地壇医院で治療中

2 人目：苗\*さん、48 歳男性、石工、遼寧省新城市人 (仕事のため秦皇島山海関区在住)、現在北京市中日友好医院で治療中。(赤文字・下線部分が今回の新情報となります！！)

### 河北省はレベル 4 の緊急対応プラン起動 H7N9 インフルエンザを予防管理

河北省衛計委は多くの予防管理措置を取っている。活禽市場の管理制御を強化し、『日一回の清掃、週一回の消毒、月一回の休市』システムを実施する。専門家の分析では、今後一定の時期、同省の H7N9 インフルエンザが流行するリスクは低いが、散発的に患者が出るリスクは一定程度増加しようとする。現時点でのエビデンスから、このウィルスはまだまだヒトヒト間の広範な感染には至らないと認識している。

### 予防はどうか？

河北省 CDC の専門家は、人々は、日常生活中では病死した鳥類への接触を避ける、特に、冬春のシーズンは家禽や鳥類、その糞便への接触を避けねばならない。もし接触したら必ず直ちに手を洗わねばならない；検疫証明のある冷鮮鳥類や凍鮮鳥類及びその製品を買わねばならない。生の鳥肉やタマゴなどは必ずよく加熱し、生肉やタマゴ類を加工処理した場合には必ず手洗いをせねばならない；食品の加工プロセスでは生と加熱を分けて処理すること；健康的なライフスタイルを保持し、極力正常な仕事・休息をとり、体の鍛錬を強化すること；もし発熱や気道症状があれば、マスクを着用してすぐに医師にかかること。(総合河北新聞網、華北ニュース)

[http://jiangsu.china.com.cn/html/2017/kuaixun\\_0222/9454435.html](http://jiangsu.china.com.cn/html/2017/kuaixun_0222/9454435.html)

..... 以下は中国語原文 .....

河北：2 例人感染 H7N9 禽流感确诊病例

记者从河北省疾控中心获悉，今年以来，共报告 2 例与河北省相关的人感染 H7N9 禽流感确诊病例，均为散发病例，未发现流行病学关联。据介绍，目前，我国处于人感染 H7N9 禽流感疫情高发季节，报告病例数明显高于往年同期水平，新发病例和新发疫情地区持续出现。

### 目前尚无预防 H7N9 病毒感染的疫苗

“目前尚无预防 H7N9 病毒感染的疫苗。”河北省疾控中心专家介绍，季节性流感疫苗并不能预防 H7N9 禽流感，但接种季节性流感疫苗有助于降低因罹患季节性流感而导致严重并发症及住院可能性。该专家同时表示，目前尚无证据显示 H7N9 病毒能够通过煮熟的禽类或禽蛋类传播给人类。监测显示，虽然偶有局部聚集性病例（每起 2—3 例病例，均无续发病例）发生，但目前也无证据表明 H7N9 病毒能持续地“人传人”。

据介绍，导致人感染 H7N9 病毒的最重要的危险因素，是直接或间接暴露于受感染活禽或带毒禽类污染的环境。目前，我国确诊的 H7N9 病例，绝大多数发病前有活禽的暴露或接触史，且以暴露于有活禽售卖的农贸市场的比例居多。

### 与我省相关有 2 例人感染 H7N9 禽流感确诊病例

2017 年，与我省相关的人感染 H7N9 禽流感确诊病例主要有 2 例：

第 1 例，张某，男，68 岁，退休人员，在廊坊三河市居住，目前该患者在北京地坛医院接受治疗；

病例 2，苗某，男，48 岁，职业是一名石匠，是辽宁省新城市人，因为做生意目前在秦皇岛山海关区居住，目前该患者在北京中日友好医院接受治疗。

### 河北启动 IV 级应急响应 防控 H7N9 疫情

河北省卫计委采取多项举措予以严防严控。加强活禽市场管控，落实“一日一清洗、一周一消毒、一月一休市”制度。专家分析认为，未来一段时间，我省 H7N9 疫情暴发流行风险低，但出现散发病例的风险有所增加。现有证据表明，该病毒尚不能造成人际间大范围传播。

### 如何防治？

河北省疾控中心专家建议，公众在日常生活中应避免接触病死禽类，尤其在冬春季应尽量避免直接接触活禽类、鸟类或其粪便，若接触，须尽快洗手；应购买有检疫证明的冷鲜禽、冰鲜禽及其产品。生禽肉和鸡蛋等一定要烧熟煮透，加工处理生禽肉和蛋类后要彻底洗手；食品加工过程中要做到生熟分开；培养健康的生活方式，尽可能保持正常的作息，加强体育锻炼；若有发热及呼吸道症状，应戴上口罩，尽快就诊。（综合河北新闻网、河北新闻广播）